



フロントル 25GK-FS 取付説明書

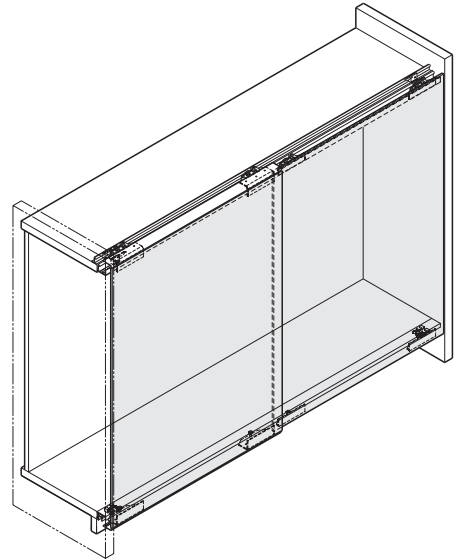
■施工する方へのお願い

このたびは、EKU製フロントル 25GK-FSをご採用いただき、誠にありがとうございます。
取付前に本書をよくお読みいただき、正しく施工いただくようお願いいたします。

⚠警告

誤った取り付けは、施工時だけでなく使用時に思わぬけがをするおそれがあります。
本書の説明、注意事項をお守りください。

- 本書は、フロントル 25GK-FSの取付説明書です。
- 部材を切断した場合、切断面のバリやかえりはきれいに取り除いてください。
- 施工中に発生した木材のかすがレールの中に残らないようにきれいに取り除いてください。
- タッピンねじは、最も近い呼びのねじをお使いください。
- 板の小口にタッピンねじを使うときは、板が割れないよう下穴を開けるなどの処置を行ってください。



本書は、一品製作のキャビネットに本製品を取り付けることを想定したうえで、もっとも安全かつ効率的に取り付けできると思われる方法を記載しました。

したがって、必ずしも取り付けの順序や方法を規制するものではありません。

家具メーカー様におかれましては、専門家としての確たる工程をお持ちと考えますので、この説明書に記載された方法にとらわれず、施工される方の専門技術とご経験に基づいて製作してください。

その場合でも、必ず事前にこの取付説明書に一度目を通してくださるようお願いいたします。

この取付説明書で使っている寸法は、加工や組立による誤差や材料そのものの変形等を考慮しておりません。作業においては、このことをご考慮のうえ、切断等の加工を行ってください。

■取り付けできる扉

扉質量	15kg以下（扉1枚当り）※
ガラス厚	6 mm
扉寸法	幅800 mm以下 高さ1200 mm以下

※ ガラスサイズは、扉質量を優先して決めてください。

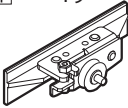
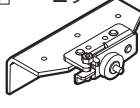
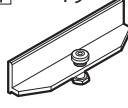
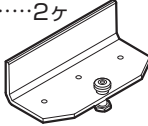
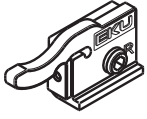
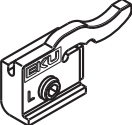
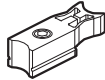
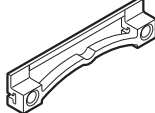


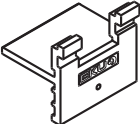

■この説明書で使う工具と準備していただくもの

- ・ プラスドライバー 2番
- ・ ヘキサロビュラドライバー T20
- ・ 金属用のこぎり

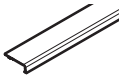
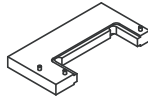
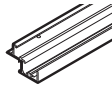
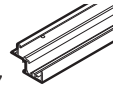
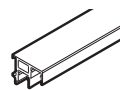
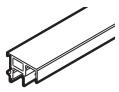
■部品

以下の品番が記載された袋に入っています。

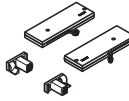
部品セット(2枚扉用)	56-3153-071
部品セット(3枚扉用)	56-3153-072

①ローラー (上側・内側扉用) 2枚扉……2ヶ 3枚扉……4ヶ 	②ローラー (上側・外側扉用) 2枚扉……2ヶ 3枚扉……2ヶ 	③ガイドローラー (下側・内側扉用) 2枚扉……2ヶ 3枚扉……4ヶ 	④ガイドローラー (下側・外側扉用) 2枚扉……2ヶ 3枚扉……2ヶ 	⑤ストッパー 2枚扉……2ヶ 3枚扉……2ヶ 																
⑥ストッパー 2枚扉……2ヶ 3枚扉……2ヶ 	⑦ストッパー 2枚扉……4ヶ 3枚扉……4ヶ 	⑧センターストッパー 2枚扉……1ヶ 3枚扉……1ヶ 	⑨当り止め 2枚扉……1ヶ 3枚扉……2ヶ 	⑩レール固定パーツ 2枚扉……9ヶ 3枚扉……14ヶ 																
⑪治具 2枚扉……1ヶ 3枚扉……1ヶ 	⑫付属工具 2枚扉……1ヶ 3枚扉……1ヶ 	⑬取付ねじ <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>2枚扉</th> <th>3枚扉</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>十字穴付バインド小ねじ</td> <td>M4×6</td> <td>4ヶ</td> <td>4ヶ</td> </tr> <tr> <td>十字穴付皿小ねじ</td> <td>M4×10</td> <td>1ヶ</td> <td>2ヶ</td> </tr> <tr> <td>十字穴付タッピンねじ</td> <td>M4×12</td> <td>2ヶ</td> <td>4ヶ</td> </tr> </tbody> </table>			2枚扉	3枚扉	十字穴付バインド小ねじ	M4×6	4ヶ	4ヶ	十字穴付皿小ねじ	M4×10	1ヶ	2ヶ	十字穴付タッピンねじ	M4×12	2ヶ	4ヶ		
		2枚扉	3枚扉																	
十字穴付バインド小ねじ	M4×6	4ヶ	4ヶ																	
十字穴付皿小ねじ	M4×10	1ヶ	2ヶ																	
十字穴付タッピンねじ	M4×12	2ヶ	4ヶ																	

■必要な部品

⑭カバープロファイル 長さ 2500 mm 【品番】 56-3146-250 	⑮治具 【品番】 56-3163-071 	⑯上レール 長さ2500 mm 【品番】 56-3124-250  穴サイズ：φ3.7 ピッチエンド：約50 mm 穴ピッチ：約200 mm	⑰上レール 長さ3500 mm 【品番】 56-3124-350  穴サイズ：φ3.7 ピッチエンド：約50 mm 穴ピッチ：約200 mm	⑱下レール 長さ2500 mm 【品番】 56-3123-250 
⑲下レール 長さ3500 mm 【品番】 56-3123-350 				

■オプション部品

⑳ソフトクローリングダンパー 扉質量18 kg以下タイプ 【品番】 55-3091-072  1セット/扉2枚当り	㉑ソフトクローリングダンパー 扉質量18~35 kg以下タイプ 【品番】 55-3091-074  1セット/扉2枚当り	㉒取付座5 【品番】 55-3043-076 
---	--	---

■ 寸法図

- (1) この説明書には、六角形[●]のあと、"SW"の文字が表示されています。この記号は、六角棒スパナの二面幅の寸法です。
- (2) この説明書で使う長さの単位は、すべて mm (ミリメートル) です。
- (3) この説明書で使う「左右」は、キャビネットを正面から見たときの、「向かって」をいいます。

1.1 寸法記号

- (1) 平面方向 (図 1-1-1、図 1-1-2)

扉の幅は、閉じたときの戸先とキャビネットの側の外側とが一致しています。

[1] KAM：キャビネットの幅の外幅

[2] KIM：キャビネットの幅の内幅

[3] S：キャビネットの側板の厚み

KAM と KIM との関係は、次のとおりです。

$$KIM = KAM - 2 \times S$$

[4] TB：扉の幅

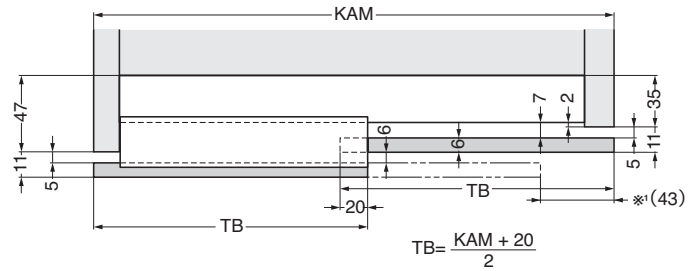
- (2) 立面方向 (図 1-1-3)

[1] KAMH：キャビネットの高さの外幅

[2] TH：扉の高さ

- (3) 2枚扉用と3枚扉用は、キャビネットの左右の側板の位置が異なるのでご注意ください。

2枚扉用



※¹ ソフトクロー징ダンパー (②または③) を奥側扉に取り付けた場合に引き残る最低寸法です。

図 1-1-1

3枚扉用

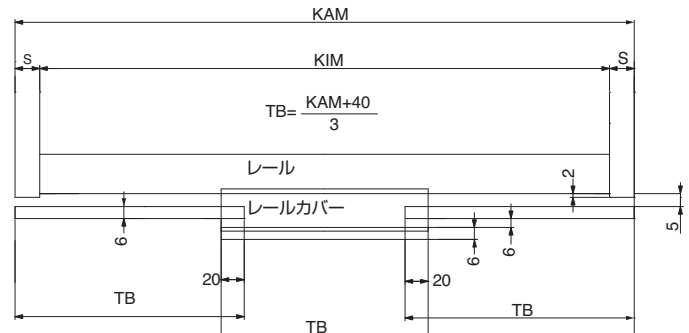


図 1-1-2

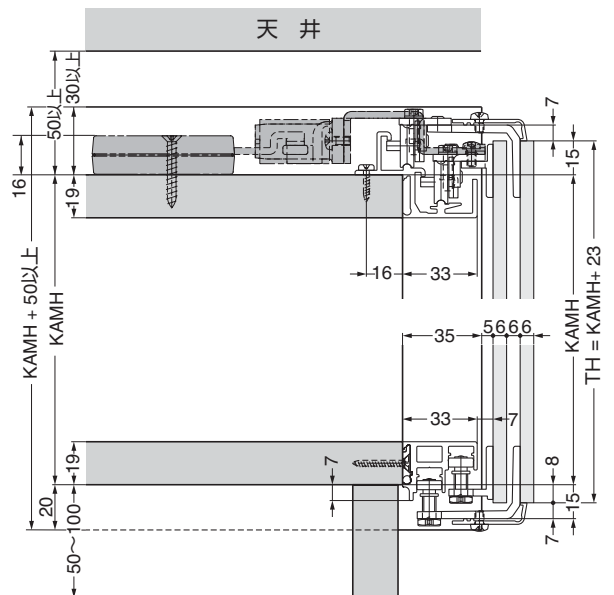


図 1-1-3

1.2 扉への部品の取付寸法 (図 1-2-1)

- (1) 外側の扉の金物の位置は、図の右側の通りです。
 (2) 内側の扉の金物の位置は、図の左側の通りです。

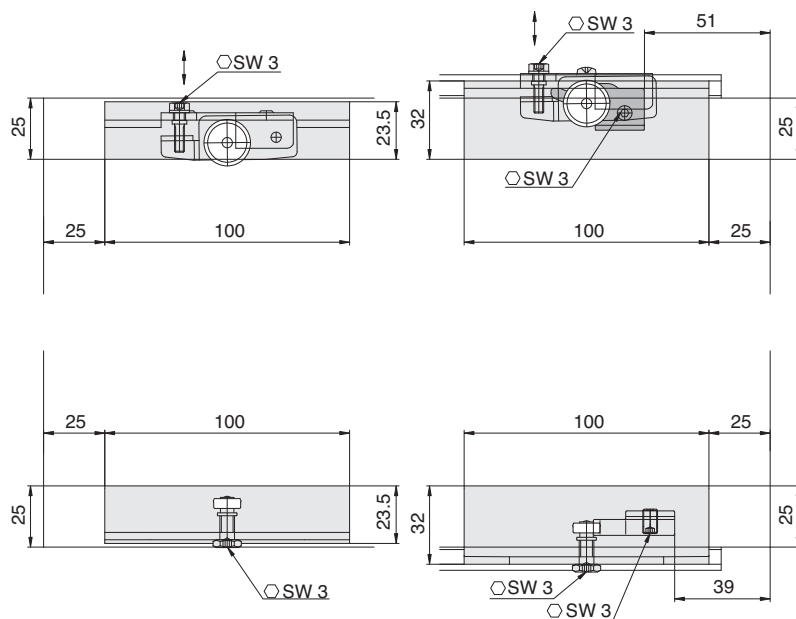


図 1-2-1

■作業手順

- ①上レール (⑬・⑭) および下レール (⑮・⑯) を切断します (図 3-1-1)。

レールを次の寸法 L で、切断してください。

$$L = KIM - 0.5$$

- ②ストッパー (⑤・⑥) およびストッパー⑦をレールに組み込みます。

2枚扉のときは(2) から、3枚扉のときは(1) から始めてください。

- (1) センターストッパー⑧を上レール (⑬・⑭) に組み込んでください (図3-2-1)。

- (2) ストッパー (⑤・⑥) を上レール (⑬・⑭) に組み込んでください (図3-2-2 上)。

- (3) ストッパー⑦を下レールの両側に組み込んでください (図3-2-2 下)。

- (4) それぞれの固定位置は、図3-4-1を見てください。

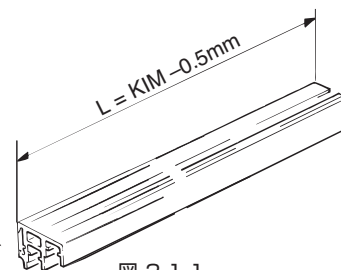


図 3-1-1

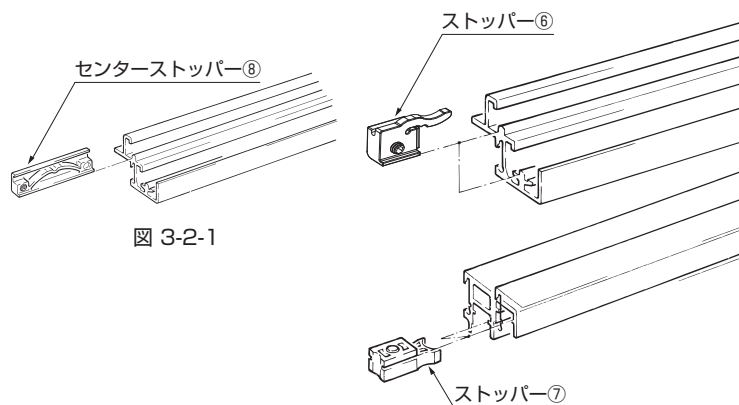


図 3-2-1

図 3-2-2

③キャビネット到下レール (⑱・⑲) を組み込みます。

レール固定パーツ⑩は、図 3-3-1 および図 3-3-2 のよう取り付けられます。

- (1) 治具⑪を図 3-3-3 および図 3-3-4 のように天板の前面 (以下、「前面」といいます。)、縁をキャビネット側板 (以下、「側板」といいます。) の内側にぴったりつけ、治具⑪の"EKU"の文字のある部分をハンマー等軽く叩いて前面に印をつけ、径2 mm の下穴を開けてください。

反対側も同様に行なってください。

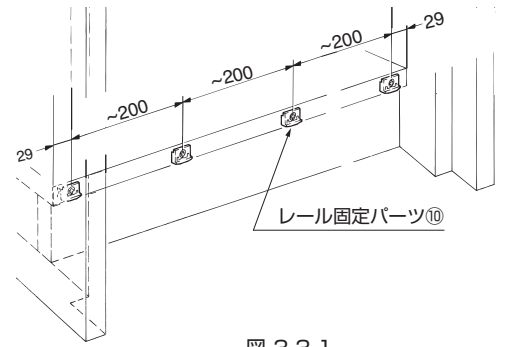


図 3-3-1

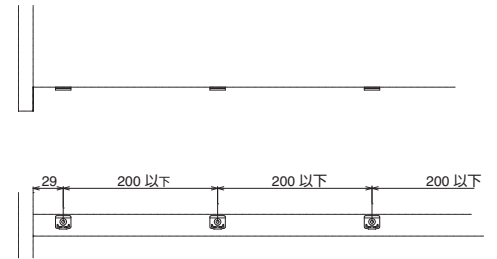


図 3-3-2

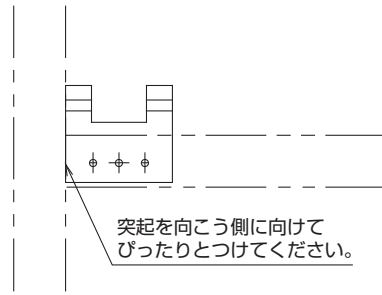


図 3-3-3

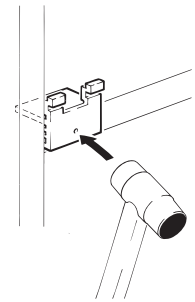


図 3-3-4

- (2) この穴を基準にして、間隔を200 以下にして前板到下穴を開けてください (図 3-3-5)。

治具⑪を使って下穴を開けるときは、図 3-3-3 のように行なってください。

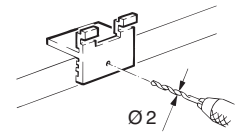


図 3-3-5

- (3) これ以外の下穴を開けた部分の全部に、レール固定パーツ⑩を、治具⑪を使って、図 3-3-6 のようにねじで取り付けてください。

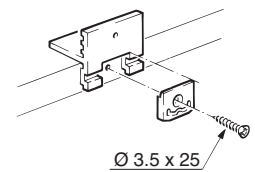


図 3-3-6

- (4) 下レール (⑱・⑲) を図 3-3-7 のように、レール固定パーツ⑩にはめてください。

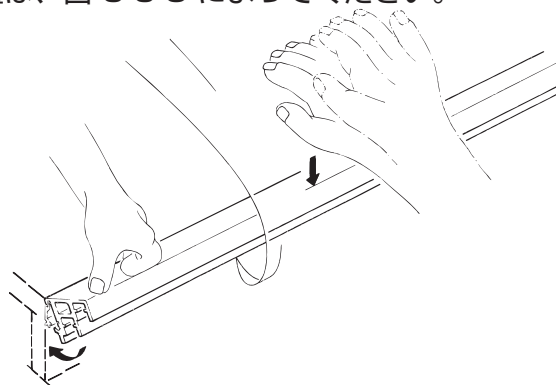


図 3-3-7

- (5) ストッパー⑦の位置は、図 3-3-8 によってください。

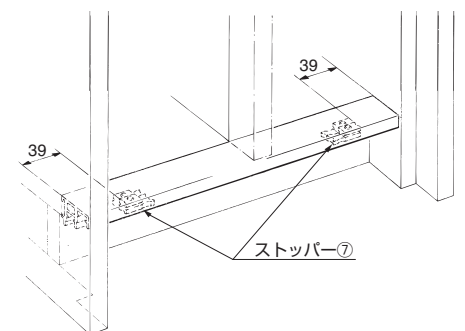


図 3-3-8

④キャビネットに上レール (16・17) を組み込みます。

- (1) キャビネットの天面の前面に、上レール (16・17) をキャビネットと上レール (16・17) の中心をあわせて置いてください。
- (2) 上レール (16・17) に開いている穴の位置を、キャビネットの天板に写してください。
奥行方向の位置は、天板前面から 15 mm 奥です。
- (3) 印をつけた場所に、径 2 mm の下穴を開けてください。
- (4) 上レール (16・17) を天板の上に置き、ねじで固定してください。
- (5) ストッパー (5・6・7) の位置は、図 3-4-1 によってください。

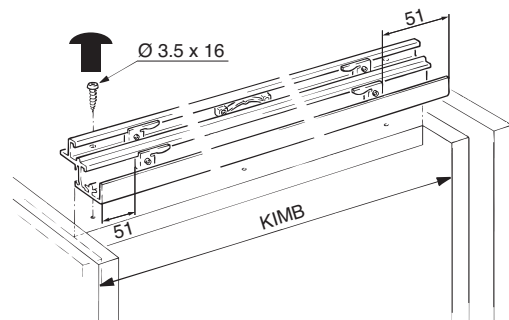


図 3-4-1

⑤内側の扉にガイドを取り付けます (図 3-6-1)。

接着剤の使い方は、お使いの接着剤の説明書にしたがって作業してください。

- (1) 上下のおよび内外用のローラーおよびガイド (①~④) の扉への接着は、次のように行なってください。

- [1] 接着するガラス面を、およびガイドの接着面をクリーナー等で清掃してください (図 3-5-1)。
- [2] 接着用の治具⑮を取り付けてください (図 3-5-2)。
- [3] 液式の場合、接着剤を良く混ぜてください (図 3-5-3)。
- [4] 接着剤を、ガイドの接着面に塗ってください (図 3-5-4)。
- [5] ガイドを治具⑮に治め、その上から約 2 kg のおもりを載せて 10 分間はそのままにしておいてください (図 3-5-5)。
- [6] 10 分間経ったらおもりを外し、ガイドからはみ出した接着剤を削り取ってください (図 3-5-6)。

- (2) これ以降の作業は、4時間~6時間後にしてください。

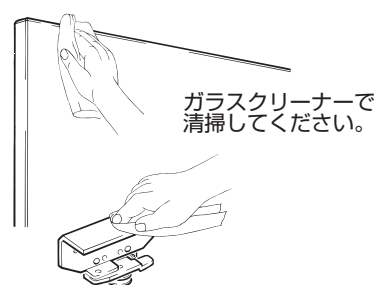


図 3-5-1

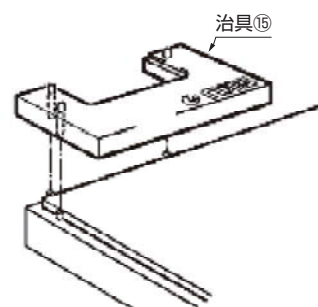


図 3-5-2

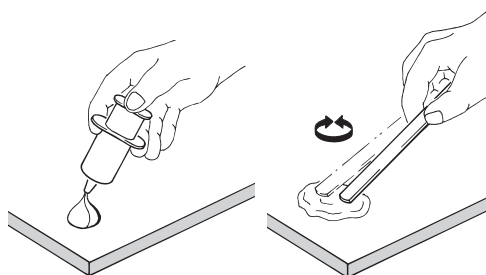


図 3-5-3

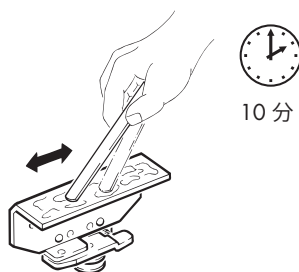


図 3-5-4

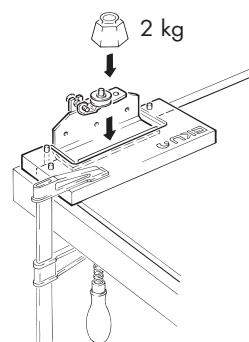


図 3-5-5

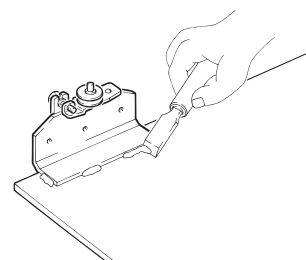


図 3-5-6

⑥内外の扉に当り止め⑨を取り付けます。

[この鋼は疑問があるので、アンダーラインはつけておいてください。後で訂正します。]

- (1) 内側および外側の扉に当り止め⑨を図 3-6-1 のように取り付けてください。

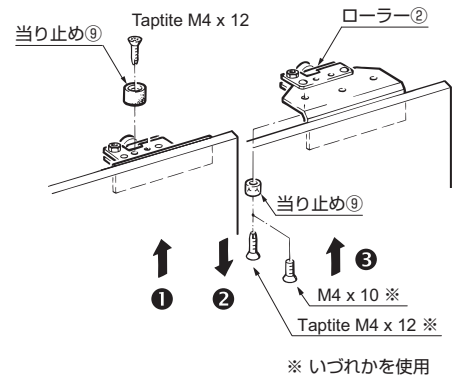


図 3-6-1

⑦内側の扉をキャビネットに取り付けます。

- (1) ローラー① (上側・内側扉用) から先にレールに置いてください (図3-7-1)。
 (2) ガイドローラー③ (下側・内側扉用) のローラーがレールの溝の中に完全に納まるよう、ガイドローラー③のボルトを回して調節してください。

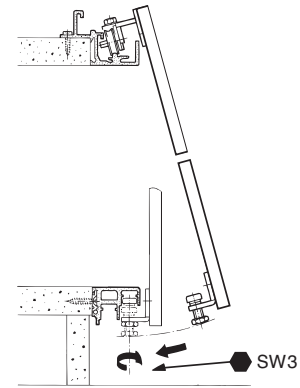


図 3-7-1

⑧高さの調節を行ってください。

必要な場合は、図 3-8-1 のように高さの調整を行なってください。

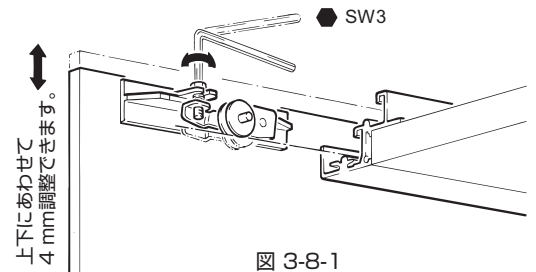


図 3-8-1

⑨カバープロファイル⑭を取り付けます-オプション (図 3-9-1)。

- (1) カバープロファイル⑭を次の寸法で切断してください。

- [1] 2枚扉のときは、(TB-S-3)
 [2] 3枚扉のときは、(TB-0.5)

- (2) カバープロファイル⑭を扉に合わせ、それぞれの上側ローラー (①・②) の真ん中の穴の位置をカバープロファイル⑭に写してください。

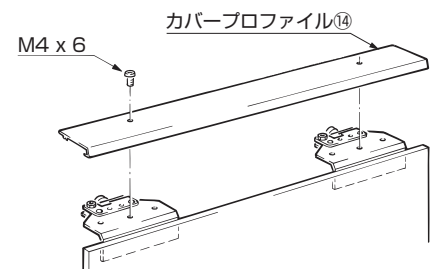


図 3-9-1

- (3) 印をつけた場所に、径 4.5 mm の穴を開けてください。

- (4) カバープロファイル⑭を外側の扉に取り付けてください。

本製品に関するご質問・ご相談は、お買い求めいただいた販売店、または下記の窓口にお問い合わせいただけます。

電話番号 **03 (3864) 1122**

受付時間 **月～金 9:00～17:30** (年末・年始・夏季休暇等は除く)

FAX 03 (3863) 6875

E-mail: support@sugatsune.co.jp

東京都千代田区岩本町2-5-10 〒101-0032

SUGATSUNE **スガツネ工業**
 LAMP 印の機能&デザイン金物メーカー

ISO 9001 (JSAQ384)・ISO 14001 (JSAE597) 審査登録
 ※ISO9001:国内各拠点 ※ISO14001:千葉事業部 千葉工場 および 物流事業部 物流センター
<http://www.sugatsune.co.jp/>

2017.02 0666-2